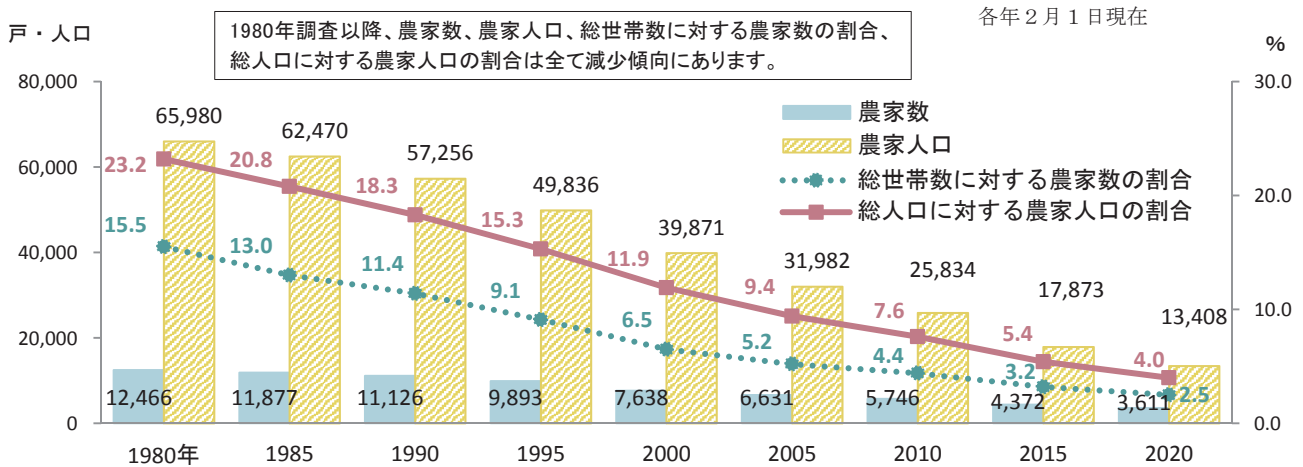


5 農 林 業



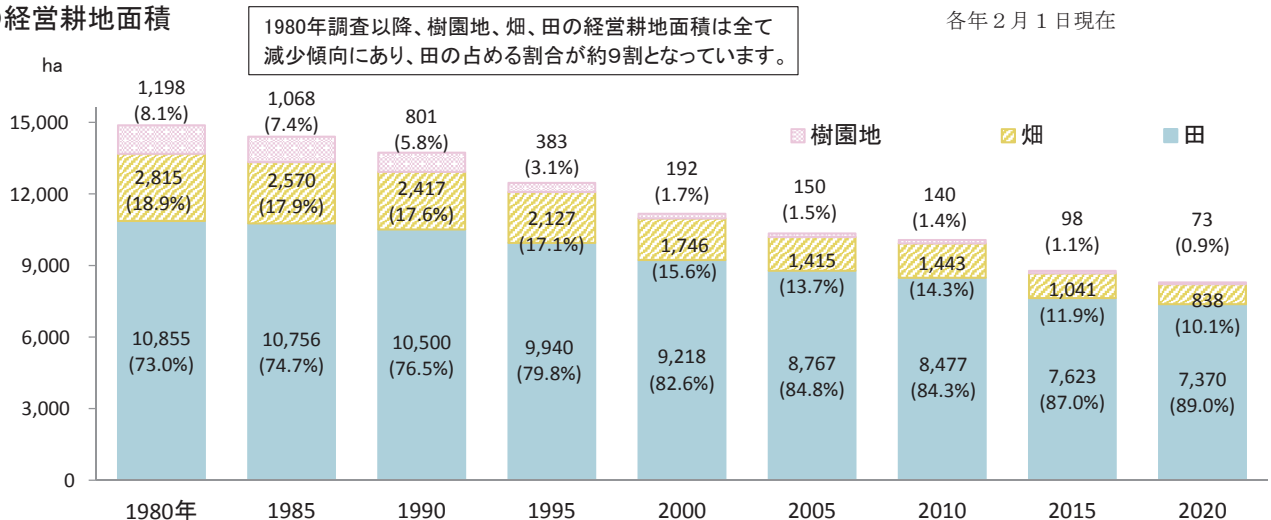
●農家数・農家人口・農家率



※2000,2005,2010,2015年は販売農家の集計、2020年は農業経営体(個人)の集計

資料：農林業センサス

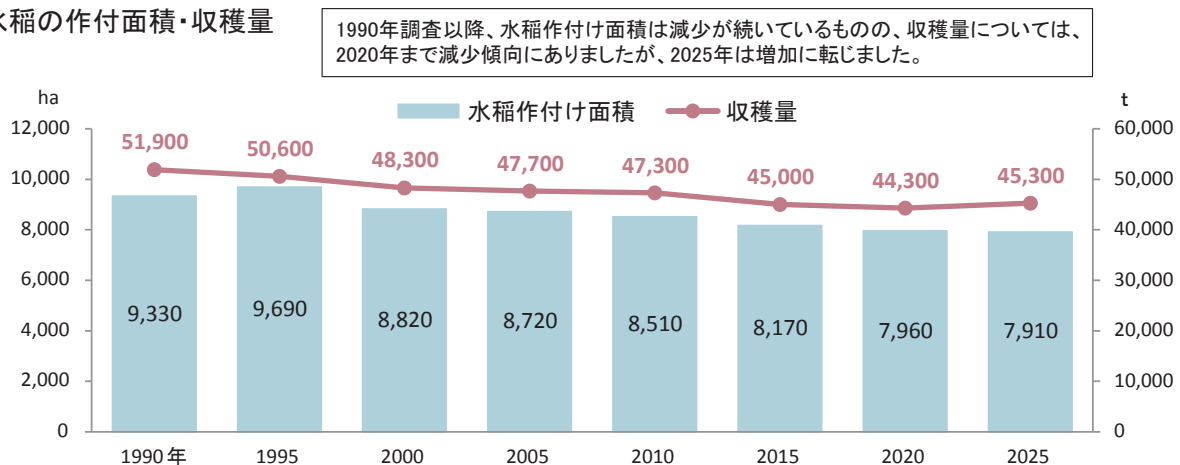
●経営耕地面積



※2000,2005,2010,2015年は販売農家の集計、2020年は農業経営体(個人)の集計

資料：農林業センサス

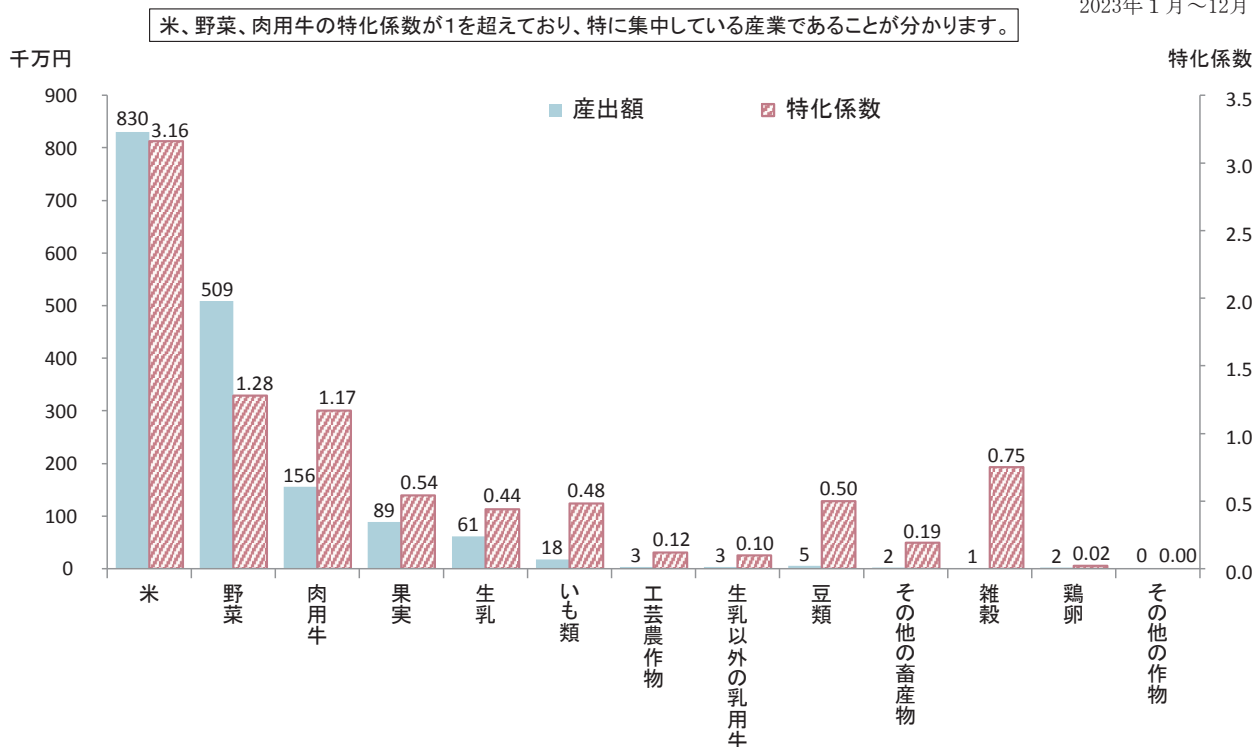
●水稲の作付面積・収穫量



資料：東北農政局福島県拠点
※水稲作付け面積は各年7月15日現在

●品目別農業産出額

2023年1月～12月

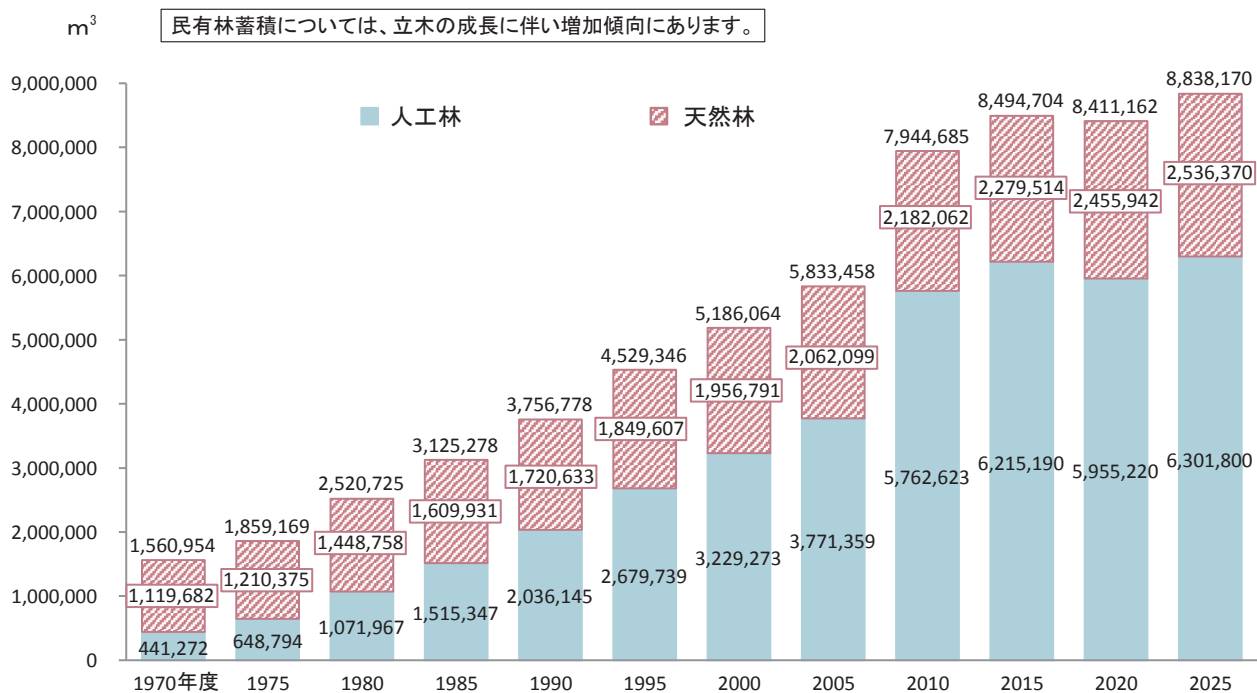


※特化係数…自地域における品目の農業産出額構成比÷全国における品目の農業生産額構成比

資料：農林水産省 令和5年市町村別農業産出額

●民有林蓄積

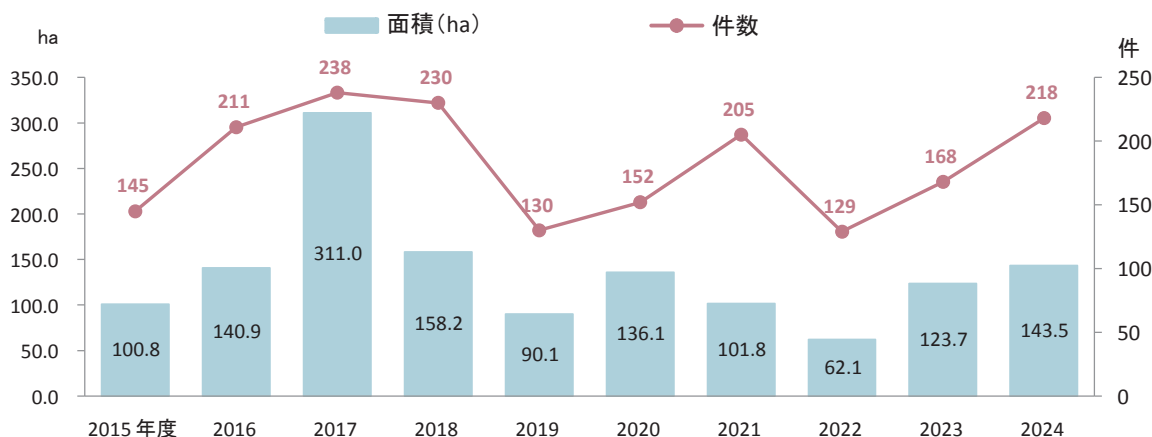
各年3月31日現在



資料：福島県森林・林業統計書

●農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等促進事業の推移(集積・集約)

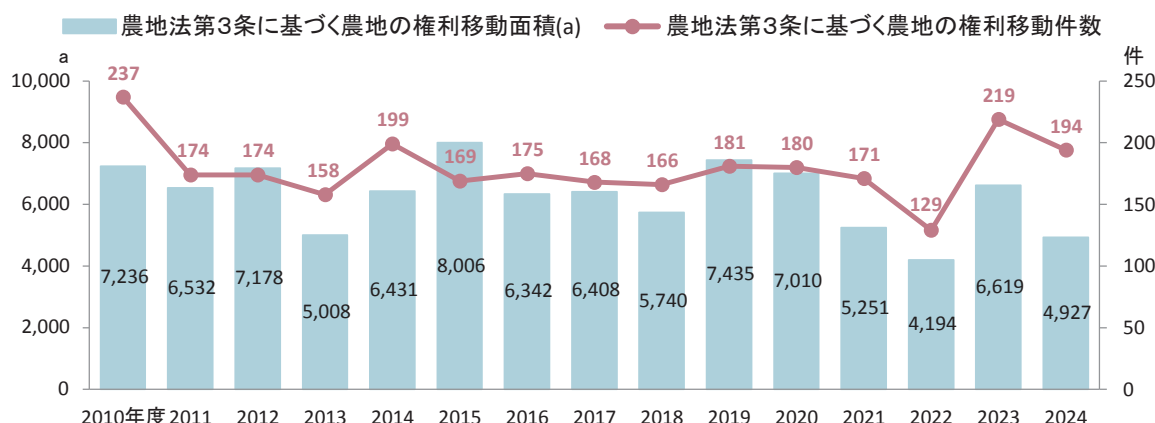
農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定面積は、2017年の311haをピークに減少傾向ですが、年毎にバラツキがあります。



資料：農業委員会

●農地を農地として所有権移転等した件数及び面積(農地法第3条に基づく権利移動)

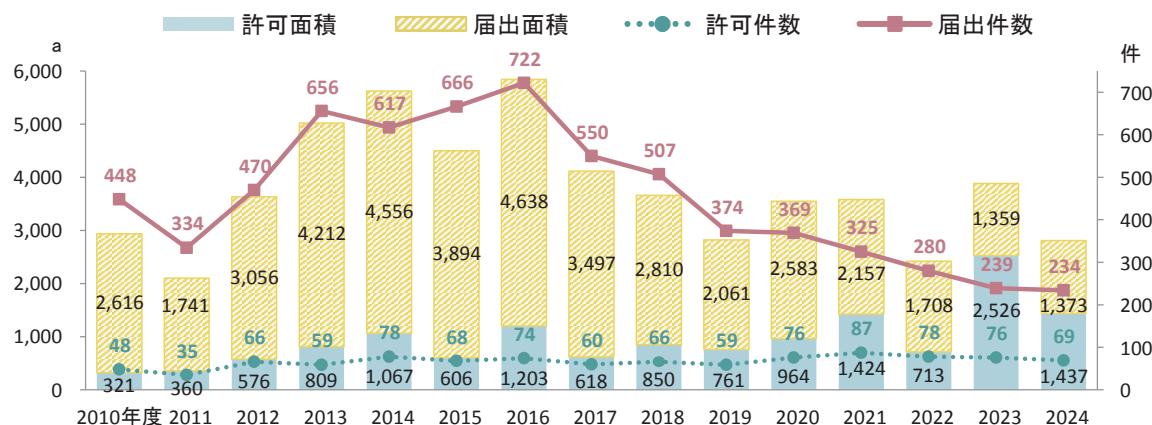
権利移動面積、権利移動件数とも年毎の変動は少なく、概ね横ばいとなっています。



資料：農業委員会

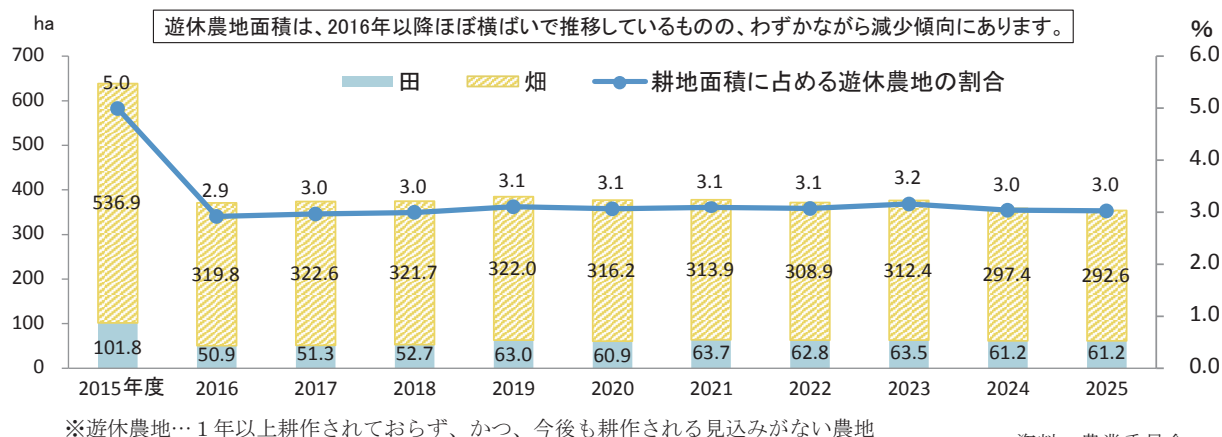
●農地転用の件数及び面積(農地法第4条及び第5条に基づく許可及び届出)

農地転用の許可面積、許可件数は2010年以降増加傾向にありますが年毎にバラツキがあります。
また、直近の農地転用の1件あたりの面積が大きい傾向があります。
農地転用の届出面積、届出件数は2011年から2016年まで増加しましたが、2017年以降は減少しています。



資料：農業委員会

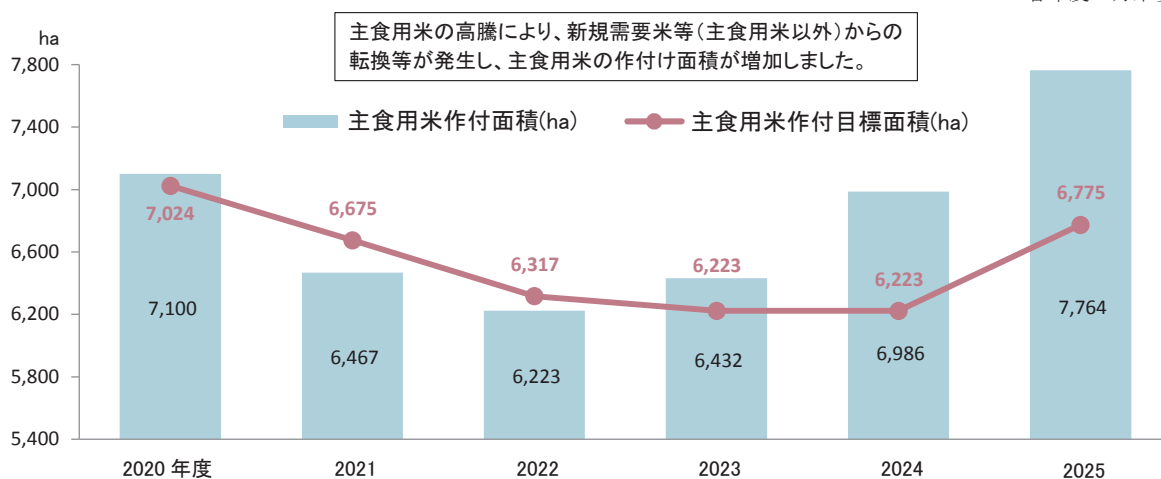
●遊休農地面積の推移



資料：農業委員会

●郡山市の主食用米作付面積の推移

各年度1月末現在

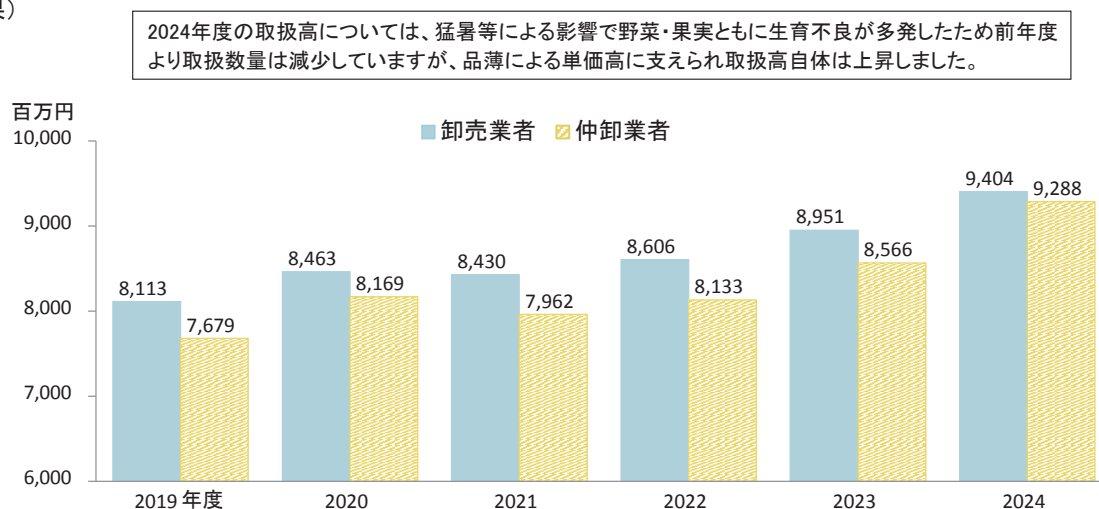


※主食用米作付目標面積とは、需要に応じた生産を円滑に行うため、国が提示した主食用米にかかる全国ベースの需要見通しを基に、都道府県及び市町村ごとに設定した生産数量(面積)の目安。
それ以上を目標とするのではなく、それ以下を目標としている。

資料：農業政策課
経営所得安定対策等事業報告

●郡山市総合地方卸売市場取扱高実績

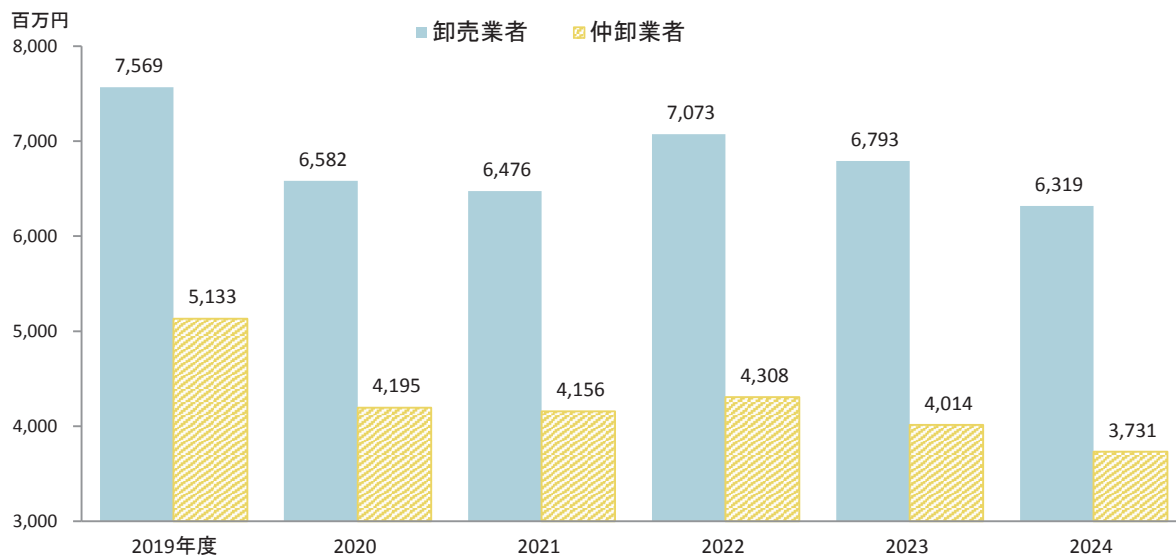
(青果)



グラフ郡山「データブック」2026

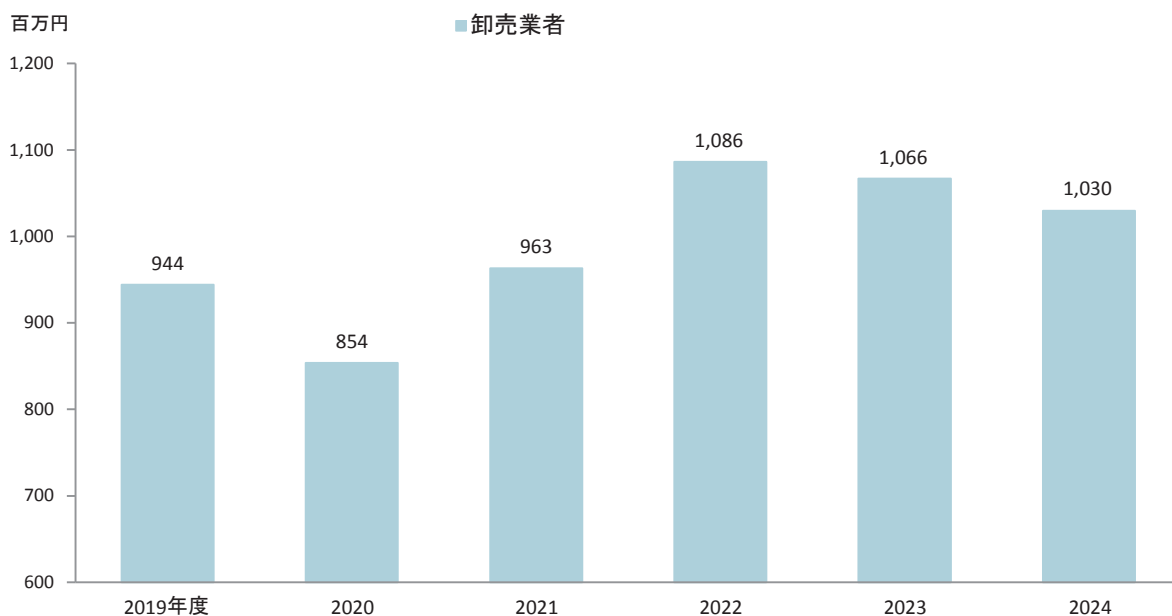
(水産物)

・2024年度の取扱高については、天然魚の水揚げ量が減少していることに加え、猛暑による死滅及び飼料代の高騰等による養殖魚の減少、物価高騰により消費者が節約志向にある等の要因が、取扱数量及び取扱高の減を招きました。



(花き)

・2024(R6)年度の取扱高は、**1,030百万円**(前年度比**96%**)。
 ・物価高による節約志向から生花を買い控える風潮に加え、猛暑の影響により枯れやすい生花を敬遠する傾向にあることが、小売店の仕入や消費者の購買減少にもつながり、取扱数量及び取扱高の減を招きました。



※卸売業者

出荷者（生産者等）から委託された品物又は自ら買い付けた品物を市場内でせり売等により仲卸業者や買受人に販売する者

※仲卸業者

卸売業者から買受けた品物を小口に分け買受人に販売する者

※買受人

市場内でせり売に参加し、卸売業者や仲卸業者から品物を買受ける者（小売店等）

資料：総合地方卸売市場管理事務所